

第14回九博デー

「九博の宝物たち」

— 九博開館5周年の成果とこれから —



(筑陽高等学校 デザイン科 3年 木村 悠稀 作品)

期日：平成22年3月21日（日）

受付13：10～ 開会14：00～

場所：九州国立博物館 ミュージアムホール

講演：「九博の宝もの」—新指定重要文化財『菊蔴絵手箱』を中心に—

講師 小松大秀（東京国立博物館副館長） 他

詳細については裏面をご覧ください

主催 九州国立博物館を愛する会 九州国立博物館

後援 太宰府天満宮 (財)九州国立博物館振興財団

福岡県宅建協会筑紫支部 (社)つくし青年会議所

第14回九博デー 「九博の宝物たち」—九博開館5周年の成果とこれから—

九博デーとは、平成8年3月22日に九州国立博物館の設置が太宰府市に特定されたことを記念して、毎年継続開催しているものです。今年のテーマは、九博が開館5周年を迎えるにあたり、これまでの大きな成果の秘密を探ると共に問題点にも目を向けて、私たちの今後の活動のヒントを探し、事業に活かすことを願っています。

プログラム		内 容
13:30	～	アトラクション だざいふりコーダーアンサンブルによる演奏 川の流れるように
13:50		他
14:00	～	開会 あいさつ：前田和美理事長・森田稔九州国立博物館副館長
14:20	～	講演：「九博の宝もの」—新指定重要文化財『菊蔞絵手箱』を中心に—
15:20		講師 小松大秀（東京国立博物館副館長、元九博学芸部長）
		講演：阿修羅像の健康診断 講師 楠井隆志（九博主任研究員）
15:30	～	講演：最新機器でわかった神々の青銅器の秘密 講師 河野一隆（同文化交流展室長）
15:50	～	
16:10	～	質問
16:20	～	閉会 移動）（文化交流展室へ
17:00	～	文化交流展室にて見学：研究員による説明

日時 平成22年3月21日（日）
受付 13:10～

明記の上、

定員 300名 参加費 無料
名の場合

表者のみ

会場 九州国立博物館 ミュージアムホール

問い合わせ

九州国立博物館 NTT ハローダイヤル
TEL 050-5542-8600
(8:00～22:00)

※詳しい情報は九州国立博物館・九州国立博物館を愛する会ホームページでもご覧になれます。

申し込み方法

FAX または往復ハガキで氏名・住所・電話番号を

3月18日（木）必着にてご送付ください。複数

は、1枚の用紙に全員の氏名を、住所・TELは代

ご記入ください。いただいたお名前などの情報はプライバシーを守り、他に利用することはありません。

申し込み先

①FAX 092-921-2906

JC事務局内 九博を愛する会

②ハガキ 〒818-0118 太宰府市石坂4-7-2
九博 総務課内 愛する会デスク宛

「第14回九博デー」参加申込み欄 (FAX 送信先: 092-921-2906)

ご氏名		電話番号	
ご住所			
ご同伴者氏名			

ご質問・ご意見など、どうぞお書きください。取りまとめて質問時間に聞きたいと思います。